

令和 5 年度 まち歩き調査における意見整理

1. 令和 5 年度 まち歩き調査における各コース・施設の意見整理

本資料では、令和 5 年度 まち歩き調査の際に参加者の皆さんに記入していただいた「調査シート」へ記入いただいた内容と、会場に戻った後に行ったワークショップの際に「付箋」に記入、共有いただいた主な内容を、各コースの各施設別に整理しました。

※一部の施設については、別コースの調査で出た意見も統合してとりまとめています。

2. 京成立石駅周辺地区の各コースの調査結果の概要<10月19日(木)開催>

● 良い点 ▲ 課題のある点・改善点 ◆ 意見・要望

「葛飾区の核となる広域的な行政拠点におけるまち歩き調査」をテーマに、葛飾区の行政拠点である総合庁舎、京成立石駅周辺や図書館といった区民の安全で快適な暮らしの観点でバリアフリーの整備状況を確認しました。

(1) Aコース(約2,050m)

葛飾区総合庁舎、サミットストア葛飾区役所前店を中心に、各施設とそれらを結ぶ経路を調査しました。

参加者：計9名(事務局3名、聴覚障害をお持ちの方2名と手話通訳2名を含む参加者6名)



出典：基盤地図情報(国土地理院発行)を加工して作成

サミットストア葛飾区役所前店については、通路やエレベーター、トイレなどの設備は通行のための幅やスペースが十分に確保されていたことを確認しました。一方で、車椅子利用者にとっては高い所や奥の所の商品は手が届かないのではないかという意見がありました。

葛飾区総合庁舎については、施設が老朽化していることもあり、エレベーターのカゴの大きさが十分でないといった指摘がありました。バリアフリートイレについては、ベビーベッドが設置されていないものの、オストメイト機能が備えてあることを評価する意見がありました。ただし、オストメイト(内部障害)対応していることが外部から分からないことが課題として挙げられました。また、2階福祉課の窓口においては、耳マーク・手話マークが掲示されているものの、掲示場所の分かりにくさも課題として挙げられました。

経路については、植栽や根上がり、電柱、敷地内からはみ出している自転車等が通行の妨げになっているといった意見がありました。また、踏切については、車椅子で通行する際にガタガタとして通りにくいという意見がありました。

■葛飾区総合庁舎

項目	気づいた点
案内	● 耳マーク・手話マークが掲示されており、情報提供できるようになっている(2F福祉課) ▲ 耳マークの掲示場所が悪く、気づきにくい【写真1】
エレベーター	▲ 本館のエレベーターが1基のみで小さく、車椅子と双子バギーが各1台乗った場合には、かごの中がぎりぎりになってしまう
トイレ	● オストメイトなどの様々な機能を備えている(2Fトイレ)【写真2】 ▲ オストメイトの有無が分かりづらい【写真2】

【写真1】



【写真2】



■サミットストア葛飾区役所前店

項目	気づいた点
通路	● 通路が広く、2人乗りバギーでも通りやすい
商品棚・レジ・カウンター	▲ 車椅子だと棚の商品が手前～真中しか届かない ● レジの支払い方法の掲示が車椅子視点
エレベーター	● エレベーターが広く、カメラもありベビーカーや車椅子でも乗りやすい
トイレ【写真3】	● おむつが捨てられて良い ▲ 多機能トイレに補助便座・汚物入れが無い

【写真3】



【写真4】



【写真5】



■経路(立石さくら通り・亀有新道など)

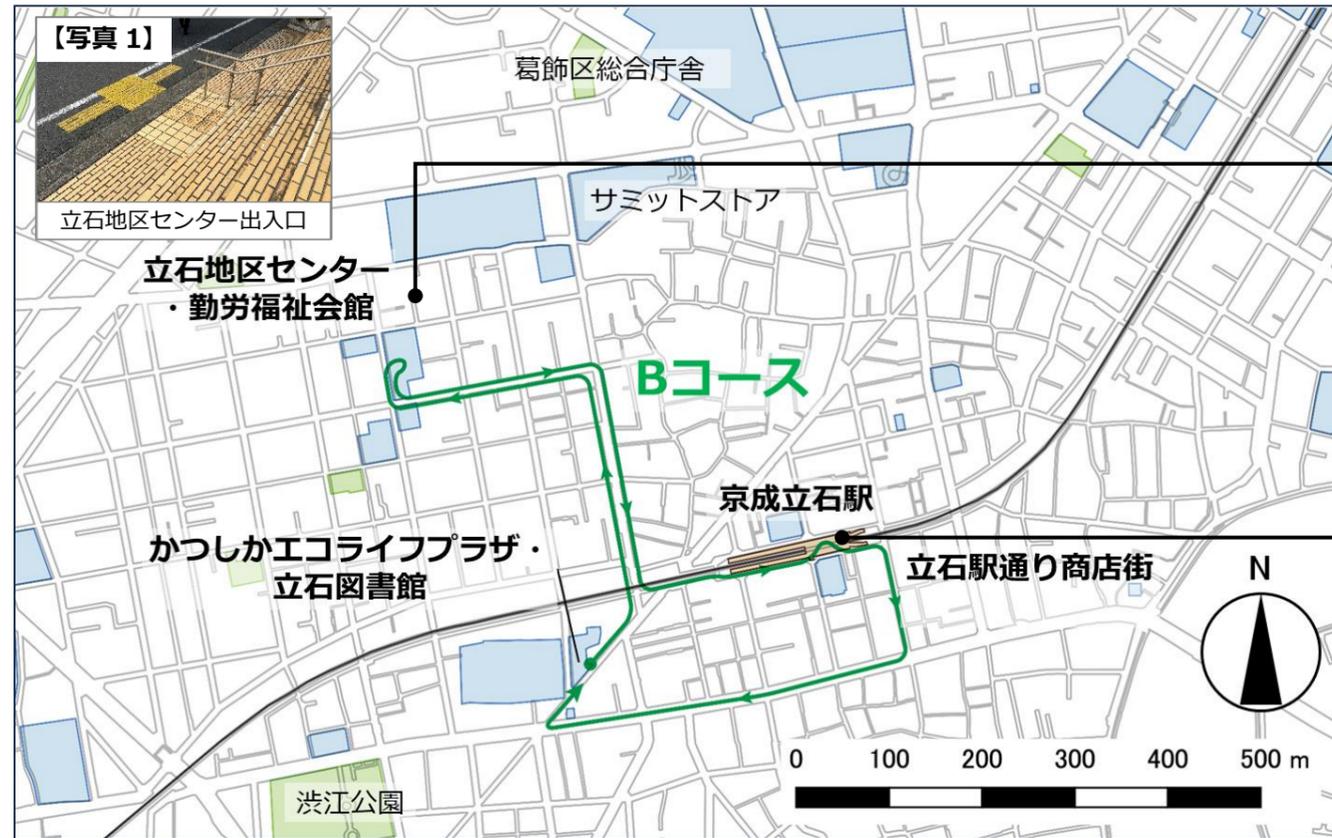
項目	気づいた点
歩道	▲ 植栽や根上がり、電柱等が通行の妨げに【写真4】【写真5】 ▲ 自転車が敷地からはみ出していた ▲ 隣地境界上の歩道上空地にフェンスがあり、通行の妨げになっている
視覚障害者誘導用ブロック	▲ 色褪せし、劣化しているものが見受けられた
踏切	▲ 車椅子だとガタガタして通りにくい

(2) Bコース (約 1,750m)

● 良い点 ▲ 課題のある点・改善点 ◆ 意見・要望

立石地区センター・勤労福祉会館、京成立石駅および立石駅通り商店街と、それらを結ぶ経路を調査しました。

参加者：計 9 名 (事務局 3 名、杖を使用されている方 1 名を含む参加者 6 名)



出典：基盤地図情報（国土地理院発行）を加工して作成

かつしかエコライフプラザ～立石地区センター・勤労福祉会館の道路については、植栽や自転車、段差プレート、事業者の荷物、電柱等が歩行の妨げになっていることを確認しました。

立石地区センター・勤労福祉会館については、出入口前のスロープは車椅子利用者が通行するには幅員が狭く、また階段についてはタイル張りで滑りやすく段鼻の視認性の悪さについても意見がありました。建物内については、バリアフリートイレは広さや清潔さ、手すりが設置されている一方で、エレベーターが小さい、成人用の大きなベッドが設置されていないといった意見がありました。

京成立石駅については、券売機下の蹴込みの確保や、幅員の広い改札口を良い点として評価する意見がありました。一方で、エレベーターが片側ホームのみの設置、ホームドアが無い等の意見がありました。また、工事中の一時的な措置であるものの、昇降機の案内が分かりづらいといった意見もありました。

奥戸街道については、歩道幅が比較的十分に確保されている一方で、一部において植木鉢等が通行の妨げになっていることや、デコボコと劣化が目立つ箇所がある、視覚障害者誘導用ブロックが滑りやすいといった意見がありました。

踏切については、車椅子で通行する際に前のキャスターが溝にはまってしまうという意見がありました。

■ 立石地区センター・勤労福祉会館

項目	気づいた点
出入口	▲ 階段の段鼻が分かりづらく、床面が滑りやすい【写真 1】 ▲ スロープの幅員が狭い
エレベーター	▲ カゴが小さく、車椅子 1 台と介助者でギリギリ
トイレ 【写真 2】	● 広さ、清潔さが確保されている ● 手すりが設置されている ▲ 大人用のベッドがあるといい
駐車場	▲ 身障者用駐車施設の案内表示などが無く、位置が分かりづらくなっている【写真 3】



■ 京成立石駅

項目	気づいた点
改札口	● 幅が広い改札機がある
エレベーター	▲ エレベーターがないホームは昇降機での駅員対応になる
階段	▲ 手すりが一段のみである※
その他	▲ ホームドアが無い【写真 4】 ▲ 工事中のため昇降機への案内が分かりづらい【写真 5】※ ▲ 昇降機に乗る場合は付添用に切符を事前に 2 枚買う必要がある (IC カード未対応) ※

※10月28日の改札口切替により改善 (p.11 参照)



■ 経路 (かつしかエコライフプラザ～立石地区センター、奥戸街道など)

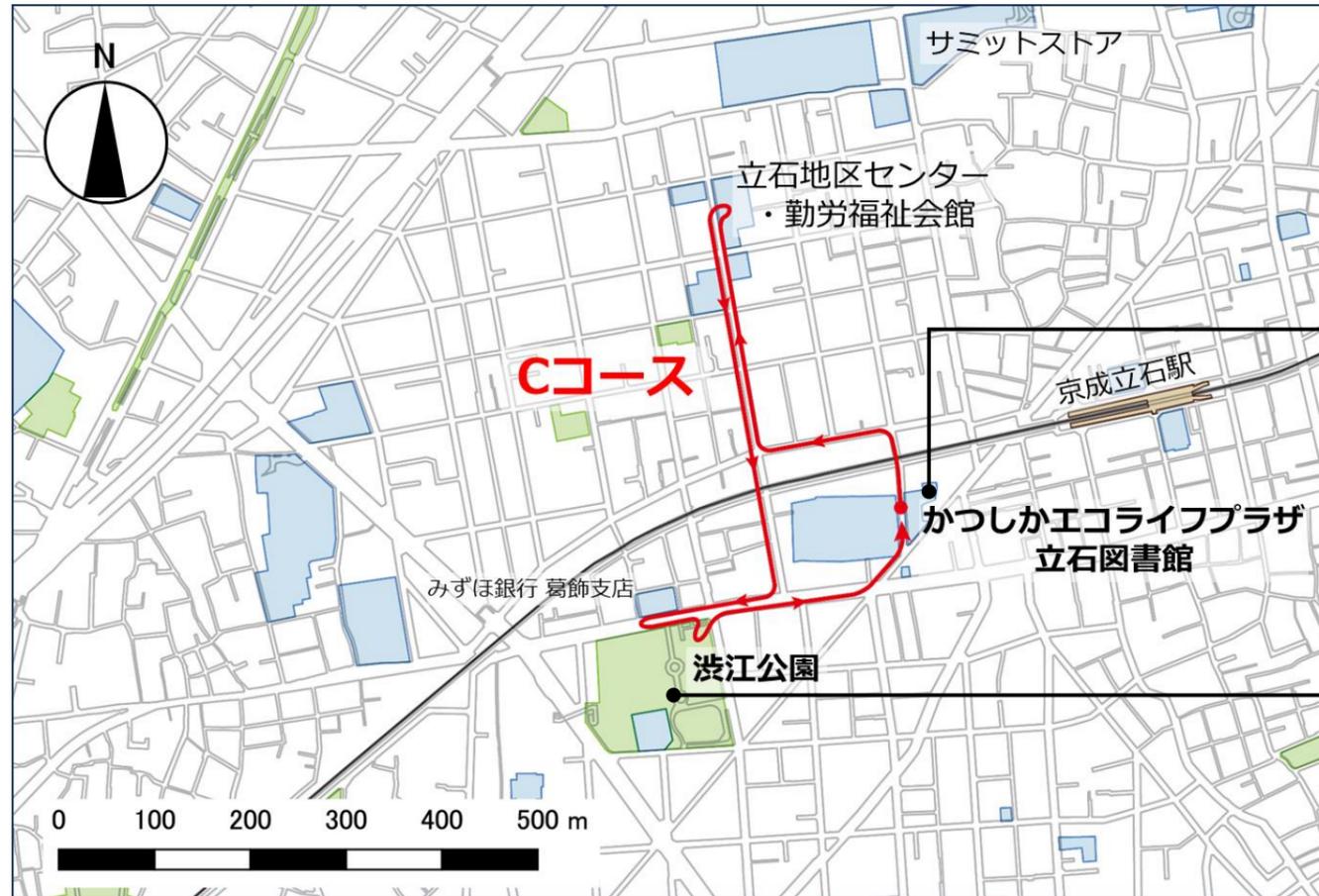
項目	気づいた点
路側帯・歩道 (奥戸街道)	(エコライフプラザ～立石地区センター) ▲ 植栽、自転車、電柱等が通行の妨げになる【写真 6】 ▲ 一部凸凹している ● 幅員が広い ▲ 植木鉢やプランターが通行の邪魔
視覚障害者誘導用ブロック	(共通) ▲ 素材が滑りやすい【写真 7】
交通安全施設	(エコライフプラザ～立石地区センター) ● 音響式信号機が設置されている
踏切	(エコライフプラザ～立石地区センター) ▲ 車椅子の前のキャスターがはまってしまふ【写真 8】 ▲ 視覚障害者誘導用ブロックが設置されていない



(3) Cコース (約 1,500m)

かつしかエコライフプラザ・立石図書館、立石地区センター・勤労福祉会館、渋江公園と、それらを結ぶ経路を調査しました。

参加者：計 10 名 (事務局 4 名、車椅子を使用されている方 1 名を含む参加者 6 名)



出典：基盤地図情報（国土地理院発行）を加工して作成

かつしかエコライフプラザ・立石図書館については、正面出入口の Slope が急である、駐輪場側の出入口の幅が車椅子にとっては狭いといった意見がありました。建物内について、通路は車椅子やベビーカーであっても通行しやすい素材になっていることを評価する一方で、一部においてすれ違いの際に譲り合いが必要であるといった意見がありました。そのほかにも、エレベーターのカゴや乗り場前のスペースが十分に確保されている、バリアフリートイレの機能が十分に確保されている、といった意見がありました。

渋江公園については、出入口に Slope がなく、園路にはコンクリート柵やタイルによる段差があり通行に支障をきたす、トイレや水飲み場が古く、汚いといった課題が挙げられました。

経路については、視覚障害者誘導用ブロックの劣化や連続性が確保されていないといった意見がありました。また、奥戸街道ではバス停によって屋根やベンチの設置状況が異なる点についての意見がありました。

● 良い点 ▲ 課題のある点・改善点 ◆ 意見・要望

■ かつしかエコライフプラザ・立石図書館

項目	気づいた点
出入口	▲ Slope の勾配が急である【写真 1】 ▲ 駐輪場側出入口の自動ドアの幅が狭い
通路	● 車椅子、ベビーカーでも通行しやすい床の素材 ▲ 車椅子のすれ違い時には譲り合いが必要
エレベーター	● カゴの大きさ、前スペースが十分に確保されている ▲ 車椅子利用者にとっては操作盤位置が高い
トイレ	● 成人用ベッド等の十分な機能を有している【写真 2】
その他	● カウンターに蹴込みや筆談の案内がある【写真 3】 ● 授乳スペースが確保されている ▲ 車椅子利用者用駐車区画が 10% 勾配で段差あり ▲ 車椅子にとってはブックポストの位置が高い



■ 渋江公園

項目	気づいた点
出入口	▲ 出入口に Slope がなく、通行のための幅も不十分である
園路	▲ 段差により車椅子・ベビーカーで通行しづらい【写真 4】
トイレ	▲ 古く汚く、和式のみで使い勝手が悪い 【写真 5】 ▲ だれでもトイレにベッドが無い
その他	▲ 水飲み場が汚く、使い勝手が悪い



■ 経路 (立石図書館～立石地区センター、奥戸街道など)

項目	気づいた点
歩道	▲ 横断歩道への傾斜がきつく、道路も斜めになっている
視覚障害者誘導用ブロック	▲ 連続性に問題がある【写真 6】 ▲ すり減っており、劣化が見られる【写真 7】
バス停	(奥戸街道) ▲ 一部バス停にはベンチや屋根がない
交通安全施設	(立石図書館～立石地区センター) ▲ 勤労福祉会館前信号の音響用押しボタンが押しにくく、足場もガタガタしている
踏切	(立石図書館～立石地区センター) ▲ 車椅子の前輪がはまりやすく危険



3. 新小岩駅周辺地区の各コースの調査結果の概要<10月26日(木)開催>

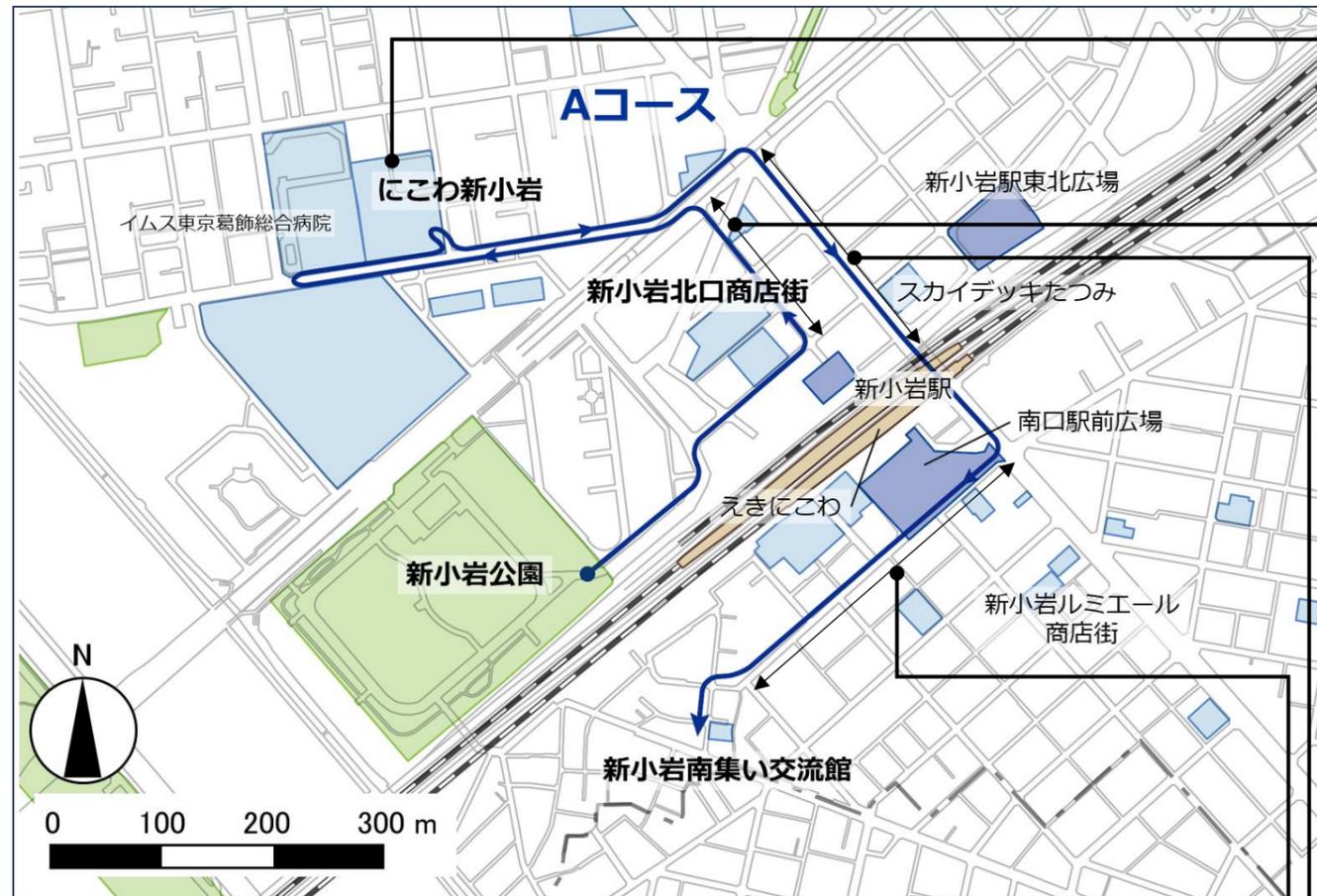
● 良い点 ▲ 課題のある点・改善点 ◆ 意見・要望

「魅力的でにぎわいのある広域拠点におけるまち歩き調査」をテーマに、商店街や多くの人が集まり賑わいあふれる新小岩駅を中心に、多様な都市機能の利用者の観点でバリアフリーの整備状況を確認しました。

(1) Aコース(約1,650m)

新小岩北口商店街およびにこわ新小岩を中心に、それらを結ぶ経路を調査しました。

参加者：計7名(事務局3名、参加者4名)



出典：基盤地図情報(国土地理院発行)を加工して作成

にこわ新小岩については、エレベーターのカゴ内のスペースが車椅子1台以上のスペースが確保できていない、バリアフリートイレに子供用補助便座、おむつ替え台が設置されていることは大変評価できるが、個室トイレが狭い、おむつも捨てられるよう対応してほしいといった意見がありました。

新小岩北口商店街については、道幅が狭く人通りが多いので、車の通行は危険であるといった意見や、視覚障害者誘導用ブロック上に自転車や駐輪禁止のコーンが置かれている点が課題として挙げられました。

経路については、蔵前橋通り～イムス東京葛飾総合病院においてブロックの凹凸や植栽のはみ出しや根上がりにより車椅子・ベビーカーが通りにくいといった意見が上がりました。また、一番通りを中心に視覚障害者誘導用ブロックの劣化や破損の指摘がありました。

このほか、車椅子利用者用駐車スペースの車椅子マーク表記による利用ルールの分かりにくさも意見として挙げられました。

■ にこわ新小岩

項目	気づいた点
出入口	▲勾配が急で車椅子が入れない【写真1】※
エレベーター	▲カゴ内が車椅子1台が入ると狭くなる
階段	●手すりが二段設置されている。
トイレ 【写真2】	●子供用補助便座、おむつ替え台がある ◆1階個室トイレが狭い ◆子供用補助便座が全ての個室にはないので、共用部分に置いてあるといつでも使える ◆おむつが捨てられるようにしてほしい ※11月の外構工事完成により改善



■ 新小岩北口商店街

項目	気づいた点
道路	▲道幅が狭く人通りが多いので、車の通行は危険 ▲点字ブロックの上に自転車が置かれている【写真3】 ▲店舗入口の呼出しボタンの前に駐輪禁止のコーンが置かれていて通り着けない



■ 経路(蔵前橋通り・平和橋通り・一番通りなど)

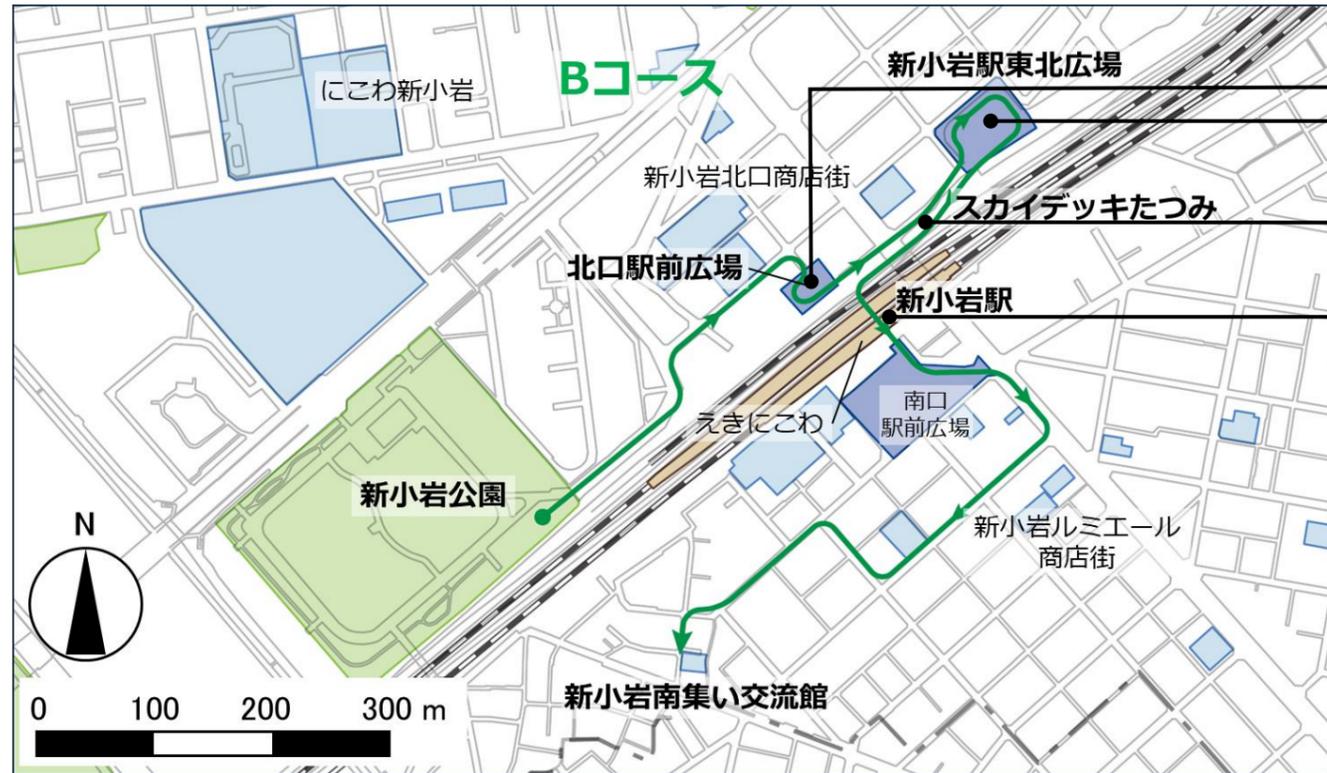
項目	気づいた点
歩道	(蔵前橋通り～イムス東京葛飾総合病院) ▲ブロックの凹凸や植栽のはみ出しや根上がりにより、車椅子・ベビーカーが通りにくい【写真4】 (平和橋通り) ●なだらかに降りる歩道が歩きやすい【写真5】
視覚障害者誘導用ブロック	(蔵前橋通り～イムス東京葛飾総合病院) ◆信号のない交差点の歩道に点字ブロックがほしい (一番通り) ▲点字ブロックのはがれが目立つ【写真6】
その他	▲車椅子利用者用駐車スペースに車椅子マークが書かれているが、車椅子以外の障害者や妊産婦等も使えるはずで分かりにくい



(2) Bコース (約 1,400m)

北口駅前広場、スカイデッキつつみおよび新小岩駅東北広場と、それらを結ぶ経路を調査しました。

参加者：計 9 名 (事務局 3 名、聴覚障害をお持ちの方 1 名と手話通訳 2 名を含む参加者 6 名)



出典：基盤地図情報 (国土地理院発行) を加工して作成

北口駅前広場については、触知や音声案内には対応していないもののバスや周辺施設の案内表示は分かりやすいといった意見がありました。舗装についてもフラットで歩きやすいという意見がありました。トイレについては、男性トイレにも子供用チェアの整備されていることを評価する意見があった一方で、男性用のサニタリーボックスがないといった課題も挙がりました。

スカイデッキについては、通路幅の十分な確保、階段における手すりの点字案内や踏み面の躓きにくさや認識のしやすさへの配慮を評価する意見がありました。その一方で朝夕のラッシュの際には人流が多いため通行ルールの設定や吊り下げ式などの上部での案内が必要という意見もありました。

東北広場については、触知対応の案内板が設置されている点やバス発車予定案内掲示板は聴覚障害をお持ちの方にとって便利である点を評価されました。一方でトイレについては暗くて入りづらさを感じる点やウォッシュレットが設置されていない、オストメイト対応のアイコンが無いといった点が課題としてあげられました。

新小岩駅については、人流の多さや改札内の柱の多さによる施設位置の分かりづらさが課題として挙げられました。

経路については、新小岩公園～北口駅前広場において、車道と歩道との区別が分かりづらい箇所や、段差が大きいところがあるといった意見が上がりました。また、視覚障害者誘導用ブロックが設置されていない点や、商店街において看板や自転車が道路にはみ出ているという指摘もありました。

● 良い点 ▲ 課題のある点・改善点 ◆ 意見・要望

■ 北口駅前広場

項目	気づいた点
案内	● 行先の分かりやすい案内表示になっている ▲ 触知案内板、音声案内や電光掲示板ではない 【写真 1】
トイレ	● 男性トイレに子ども椅子がある ▲ 男性用サニタリーボックスがない 【写真 2】
ベンチや屋根	◆ モンチッチ銅像付近に屋根がほしい



■ 新小岩駅東北広場

項目	気づいた点
案内	● 触知対応の案内板が設置されている 【写真 3】
トイレ	▲ オストメイト対応のアイコンが無い、暗い 【写真 4】
視覚障害者誘導用ブロック	▲ 階段下・上のブロック上に手すりの柱が設置されている
その他	● バス発車予定案内掲示板は聴覚障害者に便利



■ スカイデッキつつみ

項目	気づいた点
通路	● 手すりがあり、幅も確保されている 【写真 5】 ◆ 朝夕は人が多く、左右で通行方向を決めた方がよい
階段	● 点字案内が設置されている
その他	▲ 案内板にトイレのアイコンが無い



■ 新小岩駅

項目	気づいた点
通路	▲ 改札内に人や柱が多く通行の際に危ない。改札口や施設の案内、エレベーターの位置が分かりづらい 【写真 6】
改札口	● 幅が広く、色も区別され分かりやすくなっている



■ 経路 (新小岩公園～北口駅前広場、新小岩駅～平和橋通りなど)

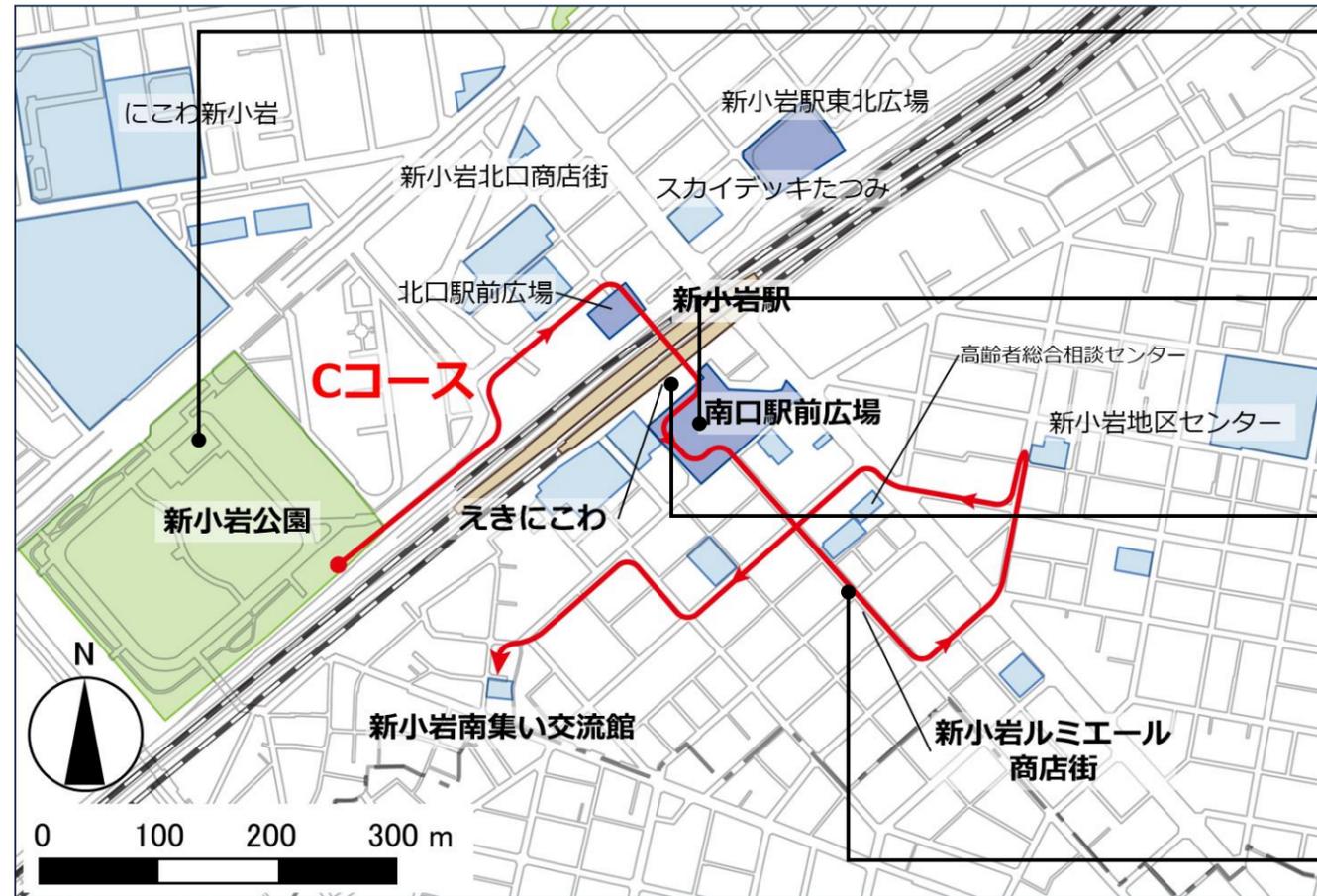
項目	気づいた点
歩道	(新小岩公園～北口駅前広場) ▲ 車道と歩道との区別が分かりづらい箇所や、段差が大きいところがある 【写真 7】
視覚障害者誘導用ブロック	(新小岩公園～北口駅前広場) ▲ 点字ブロックがないところがある ▲ 商店街は看板や自転車が道路にはみ出ている



(3) Cコース (約 1,500m)

新小岩公園、南口駅前広場、えきにこわおよび新小岩ルミエール商店街と、それらを結ぶ経路を調査しました。

参加者：計8人 (事務局4名、参加者4名)



出典：基盤地図情報 (国土地理院発行) を加工して作成

新小岩公園については、入口近くの案内が古く見づらく分かりづらいといった意見がありました。園路についてもタイル剥がれ、アスファルトに傷みがある点が課題として挙げられました。園内施設 (和楽亭) については出入口前のスロープの傾斜が急、誘導ブロックの剥がれ、タイルの破損、手すりが低いといった指摘がありました。トイレについては、和楽亭内のバリアフリートイレは床の滑りやすさやスペースの狭さ、機能の不足が課題として挙げられ、屋外にはバリアフリートイレがない状況でした。

南口駅前広場については、駐輪禁止の場所への自転車の駐輪や、誘導ブロックの劣化や破損、剥がれへの指摘がありました。

10月1日にオープンしたえきにこわは、十分に幅員の確保された通路、施設内の歩きやすさ、案内の充実、バリアフリートイレの機能や広さの充実や子育て支援としてミルク用浄水サーバーの設置などの良い点が複数挙げられました。

新小岩ルミエール商店街については、店舗入口に段差がないところが多く、また自転車が少ないため歩きやすいという意見があった一方で、雨の日は滑りやすいといった点や、信号待ちの時に横切る自転車との混在を危なく感じるという意見がありました。

● 良い点 ▲ 課題のある点・改善点 ◆ 意見・要望

■ 新小岩公園

項目	気づいた点
案内	▲案内板が分かりにくく、点字もない【写真1】
園路	▲タイルやアスファルトに劣化が見られる
施設	▲出入口前のスロープの傾斜が急であり、誘導ブロックも剥がれてタイルも破損している。手すり位置も低い【写真2】 ▲トイレは狭く、車椅子は回転できない
トイレ	▲屋外にはバリアフリートイレが無い



■ 南口駅前広場

項目	気づいた点
通路	▲駐輪禁止の場所に自転車が駐輪してある
視覚障害者誘導用ブロック	▲誘導ブロックの傷み・はがれが見られる【写真3】
トイレ	▲普段からバリアフリートイレが「使用中」となっていることが多く使いたいときに入れない



■ えきにこわ

項目	気づいた点
案内	●案内板がカラフルで見やすい ▲誘導ブロックや点字案内がない
通路	●床面が滑りにくく歩きやすい
トイレ	●バリアフリートイレは大変広く、オストメイトもあり、介助者用のブースと椅子がある【写真4】
子育て支援	●ミルク用浄水サーバーが設置されている【写真5】



■ 新小岩ルミエール商店街

項目	気づいた点
通路 (道路)	●店舗入口に段差がないところが多く、また自転車走行が少ないため歩きやすい【写真6】 ▲雨の日は滑りやすい。赤信号で止まる人と自転車が交差して危ない



■ 経路 (ルミエール商店街～新小岩地区センターなど)

項目	気づいた点
歩道	(ルミエール商店街～地区センター) ▲歩道の幅が狭かったり、植込み部分に段差がある【写真7】



4. 金町駅・京成金町駅周辺地区の各コースの調査結果の概要<11月2日(木)開催>

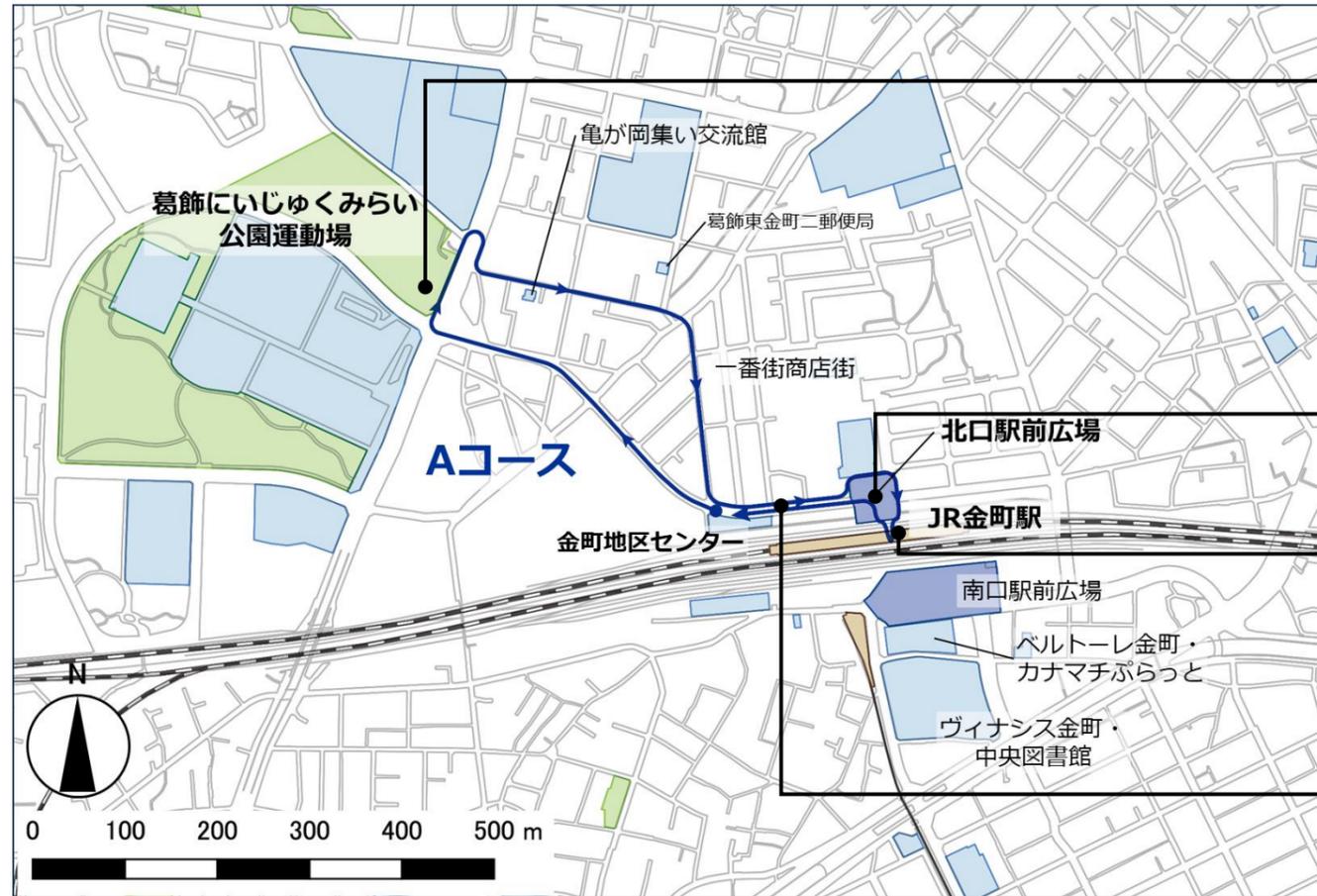
● 良い点 ▲ 課題のある点・改善点 ◆ 意見・要望

「賑わいと活力のある広域かつ多機能拠点におけるバリアフリー整備状況の調査」をテーマに、再開発や都市基盤整備により賑わいと活力のある広域拠点としてのまちづくりが進められている金町駅・京成金町駅を中心に、交通結節点としての機能や利用者の利便性の観点でバリアフリーの整備状況を確認しました。

(1) Aコース(約1,450m)

葛飾にいじゅくみらい公園運動場、北口駅前広場およびJR金町駅と、それらを結ぶ経路を調査しました。

参加者：計9人(事務局3名、参加者6名)



出典：基盤地図情報(国土地理院発行)を加工して作成

葛飾にいじゅくみらい公園運動場については、入口近くからのスロープの傾斜が緩やかであるという意見が挙げられた一方で、手すりが片側にしかないという意見がありました。管理棟の施設内においては、床面が滑りやすいという意見が挙がりました。トイレはきれいという意見がありましたが、大人用のベッドがなく、ベビーベッドは別の授乳室内に設置されていました。その他には、スロープ近くの芝生前のロープが危険、誘導ブロック上に自転車が駐輪されていることを指摘する意見がありました。

北口駅前広場については、案内板において触知案内が無い、文字が小さいといった点が課題として挙げられました。また、横断歩道部のエスコートゾーンが歩道上の視覚障害者誘導用ブロックとズレが生じている点が課題として挙げられました。

また理科大学通りにおいては、歩道の幅員の狭さや横断勾配、視覚障害者誘導用ブロックの見づらさが課題として挙げられ、バス停にベンチや屋根がほしいという意見がありました。

■ 葛飾にいじゅくみらい公園運動場(主に管理棟周辺を確認)

項目	気づいた点
出入口	● スロープの傾斜が緩やか【写真1】 ▲ 手すりが片側のみしかなく、幅が狭い【写真1】
通路	▲ 床面が滑りやすい
トイレ 【写真2】	● きれいである ▲ 大人用ベッドがない ▲ 屋外トイレの入り口には段差がある
子育て支援	● 授乳室とベビーベッドがあり、広い ● エアコンが設置されている
その他	▲ 芝と園路の境のロープの張り方が危険 ▲ 誘導ブロック上に利用者の自転車が駐輪



■ 北口駅前広場

項目	気づいた点
案内	▲ バス案内板に触知案内がなく、字が小さい【写真3】
視覚障害者 誘導用ブロック	● エスコートゾーンがある【写真4】 ▲ エスコートゾーンと誘導ブロックのズレがある

■ JR金町駅

項目	気づいた点
通路 【写真5】	▲ 南北通路が狭く、滑りやすい ▲ 歩行者と自転車が区別されていない
券売機	● 点字切符運賃表が設置されている ▲ 車椅子からはタッチパネル、ボタンに届かない
エレベーター	▲ 乗り降りのスペースが狭い
トイレ	● 音声案内がある、きれい、機能や大きさは十分【写真6】

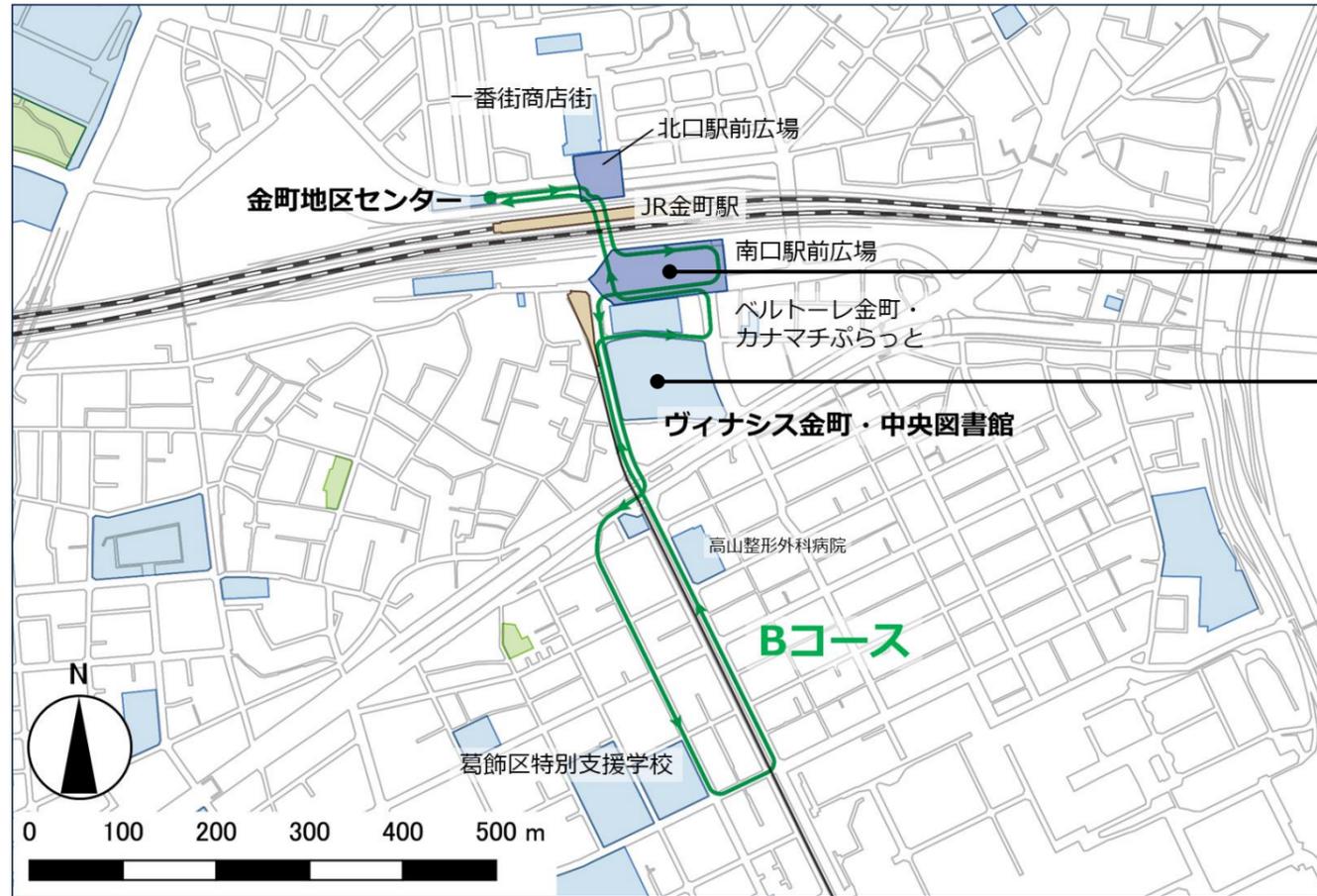
■ 経路(理科大学通りなど)

項目	気づいた点
歩道	▲ 人が多く、狭い。横断勾配がある【写真7】 ▲ 看板、自転車がはみ出している
視覚障害者 誘導用ブロック	▲ 色が薄く、見づらい
バス停	◆ ベンチ、屋根がほしい

(2) Bコース (約 1,900m)

ヴィナシス金町・中央図書館+駐輪場および南口駅前広場と、それらを結ぶ経路を調査しました。

参加者：計 9 人 (事務局 3 名、参加者 6 名)



出典：基盤地図情報（国土地理院発行）を加工して作成

ヴィナシス金町・中央図書館については、金町駅からの動線から最も近い出入口にはスロープがなく、車椅子が通行できる出入口の位置が分かりづらいことが課題として挙げられました。一方で、施設案内の位置が分かりやすい、通路についても 2 階の商業施設間、図書館内含めて、幅が広く歩きやすいという点がいい点として挙げられました。

南口駅前広場については、京成金町駅から JR 金町駅間の歩道、屋根、誘導ブロックが連続して整備されていない点が課題として挙げられました。

経路については、ときわ花小路、ヴィナシス金町前の道路等において無電柱化されているところが多い点や、ベルトーレ金町・ヴィナシス金町前の道路においては歩道部の幅員が広く、フラットである点がいい点として挙げられました。一方で、京成金町線における踏切では、踏切内に視覚障害者誘導用ブロックが設置されておらず、視覚障害をお持ちの方が駅への道を間違えて線路内に入ってしまうのではないかと危惧する意見が挙げられました。

● 良い点 ▲ 課題のある点・改善点 ◆ 意見・要望

■ 南口駅前広場

項目	気づいた点
バス停 【写真 1】	● バスが歩道側に止めやすい歩道形状である ● 車椅子の利用者が乗りやすいように高さが確保されている
その他	▲ 京成金町駅から JR 金町駅間の歩道、屋根、誘導ブロックが連続していない ▲ 京成金町駅と JR 金町駅の乗換経路にエスコートゾーンが設置されていない (南口スターバックス前など) ▲ 歩行者用信号の青時間が短い



■ ヴィナシス金町・中央図書館

項目	気づいた点
出入口	▲ 車椅子が通れる出入口の位置が分かりづらい【写真 2】
案内	● 案内の掲示場所は分かりやすい
通路	● 広く、物も出ておらず歩きやすい (2 階、図書館) 【写真 3】【写真 4】
トイレ	▲ 乳児トイレ内にベビーベッドがあることがわかりにくい ▲ ベビーベッドの布地の劣化が見られる
エレベーター	● 建物の対角線上の角に設置されており利用しやすい ▲ よく混んでいる
子育て支援	● 子育てトイレ・授乳室がある
駐車場	▲ 車椅子駐車場が途中階に 1 台分しかない ◆ 最上階に駐車区画があるとエレベーターに乗りやすい
その他	● 普段からスタッフの方にお手伝いしていただける



■ 経路 (ときわ花小路など)

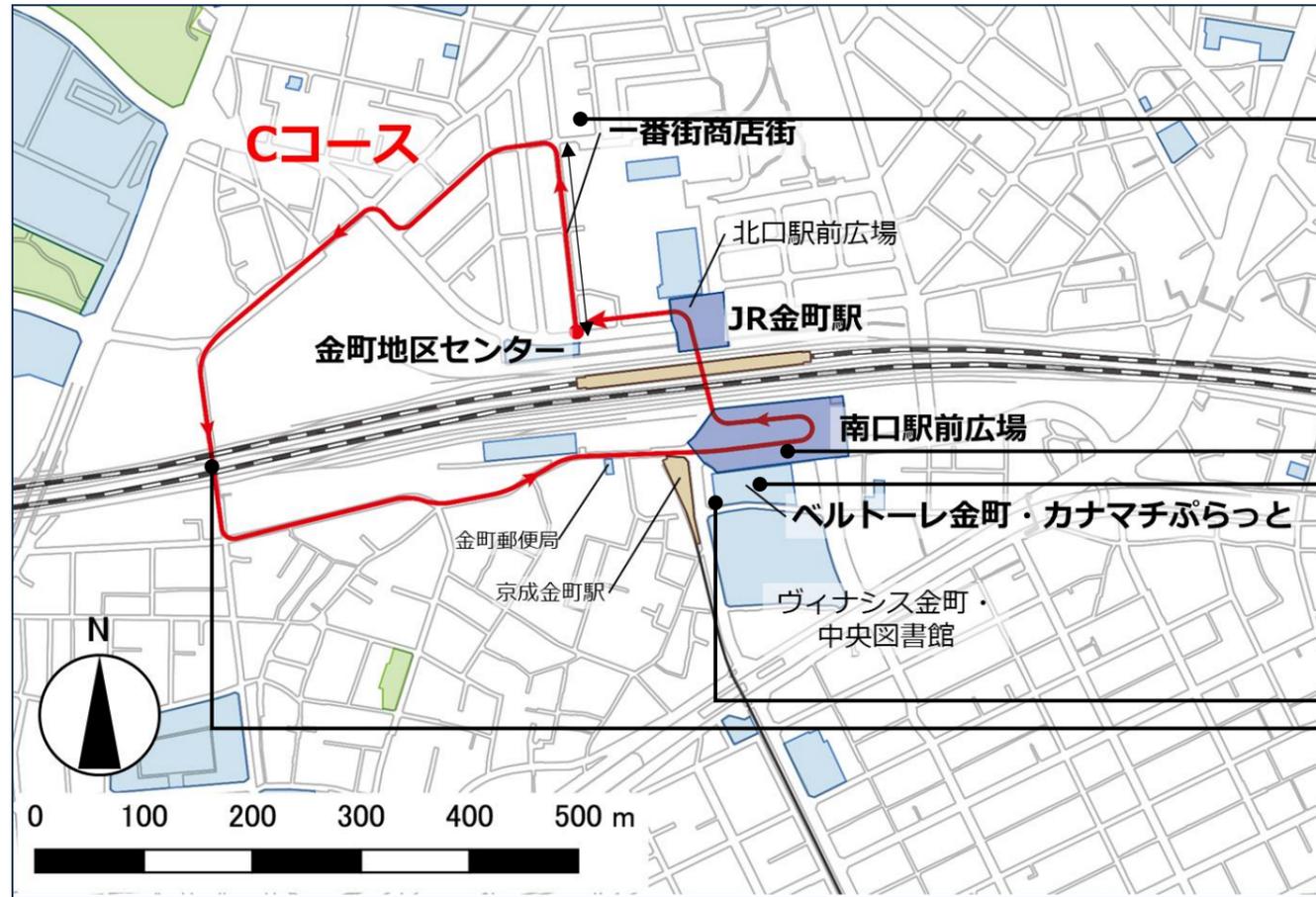
項目	気づいた点
歩道	(ときわ花小路、ヴィナシス金町前等) ● 無電柱化されているところが多い【写真 5】 ● 歩道巻き込みの車道との境のブロックが段差ではなく斜めにすりついていてよい (ベルトーレ金町・ヴィナシス金町前) ▲ 水戸街道歩道の傾斜部では車椅子での信号待ちが難しい ▲ 柴又街道歩道は植込みがあり狭い
その他	(柴又街道～南北通路) ▲ 京成電鉄踏切内に点字ブロックが無く、視覚障害の方が駅への道を間違えて線路内に入ってしまう【写真 6】



(3) Cコース (約 1,350m)

一番街商店街、ベルトーレ金町・カナマチぷらっとおよび南口駅前広場と、それらを結ぶ経路を調査しました。

参加者：計 12 人 (事務局 4 名、視覚障害をお持ちの方 1 名とガイドヘルパー 1 名を含む参加者 8 名)



出典：基盤地図情報（国土地理院発行）を加工して作成

一番街商店街については、歩道が狭く、自転車や看板が一部の有効幅員をさらに狭めている、舗装の劣化により凸凹が生じているといった意見がありました。

ベルトーレ金町・カナマチぷらっとについては、出入口における呼び出しボタンの案内が分かりづらいという意見があり、他の施設も含めて統一のサインがあるとよいという意見が挙げられました。その他男女両用トイレがある、子供乗せ自転車用の駐輪スペースがあるといった良い点が挙げられた一方で、新しい施設なのにバリアフリートイレにオストメイトが無い（3階）といった指摘も挙げられました。

南口駅前広場については、民地と公道間と視覚障害者誘導用ブロックや屋根が繋がっていない点が課題として挙げられました。

経路については、“ガード下”において、狭く傾斜が急で車椅子では通れない、自転車を降りるように促す看板を守らずに自転車が乗ったまま進入しているといった意見が挙げられました。

● 良い点 ▲ 課題のある点・改善点 ◆ 意見・要望

■ 一番街商店街

項目	気づいた点
通路（道路）	▲ 歩道が狭く、自転車が歩道をふさいでいる
【写真 1】	▲ 古い所は凸凹しており、傾斜がある



■ 南口駅前広場

項目	気づいた点
トイレ	● 男性トイレにもベビーチェアがある ▲ オストメイトトイレに大人用ベッドがない
車両との段差	● バス停、タクシー乗口の工夫が良い（段差の違い）【写真 2】
視覚障害者誘導用ブロック	▲ 誘導ブロックがすり減っていて突起がない ▲ 民地と公道間と誘導ブロックが繋がっていない
その他	◆ 車椅子使用者はすぐに傘を差さないで、京成金町駅と JR 金町駅の間が屋根でつながるとよい



■ ベルトーレ金町・カナマチぷらっと

項目	気づいた点
出入口	▲ 呼び出しボタンの案内が分かりづらい
エレベーター	● 出入口前のスペースが確保されており、中も広い【写真 3】
トイレ	● 男女両用トイレが設置されていた ▲ 新しい施設なのにオストメイトが無い（3階）
駐車場	● 子供乗せ自転車用の駐輪スペースがある【写真 4】



■ 経路（ガード下など）

項目	気づいた点
	(ベルトーレ金町前) ● 車椅子にも視覚障害者にも配慮された新型ブロックが設置されている【写真 5】
歩道	(ガード下) ▲ 狭く、傾斜が急で車椅子では通れない【写真 6】 ◆ 自転車に乗ったまま通れないようにする方がよい（注意看板あり）



＜参考＞京成立石駅の現況（10月28日改札切替以降）

【地下道 階段出入口】



【地下道 エレベーター出入口】



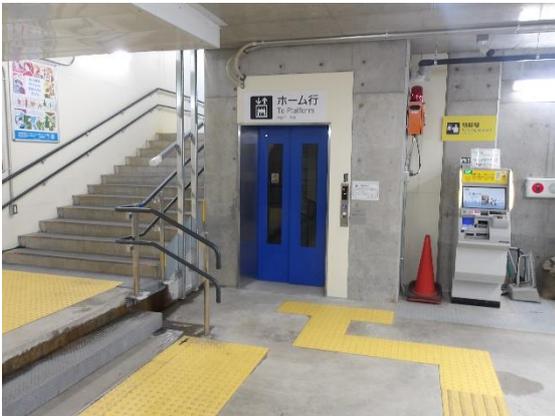
【下り線 地下改札口】



【地下改札横 券売機】



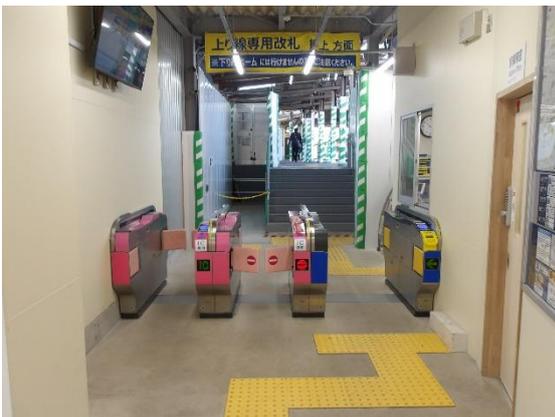
【下り線ホーム行エレベーター（改札階）】



【下り線ホームエレベーター（ホーム）】



【上り線 地上改札口】



【上り線 改札口→ホーム階段・昇降機】

